



リモートアクセス機能(RACA)概要

リモートアクセス機能(RACA)は、以下の3点を強化します。

・セキュリティ強化 1

リモートアクセスのログ取得が可能となり、監視によるセキュリティレベルの向上が図れます。

- いつ誰がどのファイルに何を行ったかの情報
- いつ誰がログインしたかの情報

・セキュリティ強化 2

リモートアクセスで利用する端末に専用アプリ等のインストールなくWebブラウザでのアクセスが可能。

- スマートデバイス(iOS/iPadOS/Android)
- パソコン(Windows/Mac)

・安全に大容量ファイル共有が可能

メール送信できないような容量のファイルをURL共有で安全に社外共有が可能

- 共有専用URLの発行(QRコード生成も可)
- パスワードによるアクセス制限
- ファイル共有期限の設定



RACA有効化ステップ

RACAは、以下の4ステップでリモートアクセス機能の設定が完了します。

ステップ 1 : WebUIにてアプリセンターを立ち上げアプリ(RACA_NAS_APP)を確認

ステップ 2 : RACA_NAS_APPのページへ入るをクリック

ステップ 3 : RACA_NAS_APPにてリモートアクセスを有効化

ステップ 4 : ステップ 3 でリモートアクセス機能を有効化し取得したURLをユーザーへ配布



RACA有効化ステップ

以下の4ステップによりリモート機能を有効化

ステップ3

リモートアクセス機能

リモートアクセス機能を有効にする
 (3)リモートアクセス(RACA)リモートアクセスを有効化します。

ファイル転送最大容量
 50 MB (1~50,000 MB)

ログイン3回失敗で30分間のアクセス拒否機能を有効にする

リモートアクセス用URL

リモートアクセス機能

リモートアクセス機能を有効にする

ファイル転送最大容量
 50 MB (1~50,000 MB)

ログイン3回失敗で30分間のアクセス拒否機能を有効にする

リモートアクセス用URL

https://t1418-60181.j000.upraca.com/677025/module/raca_nas_app/login/



ステップ4

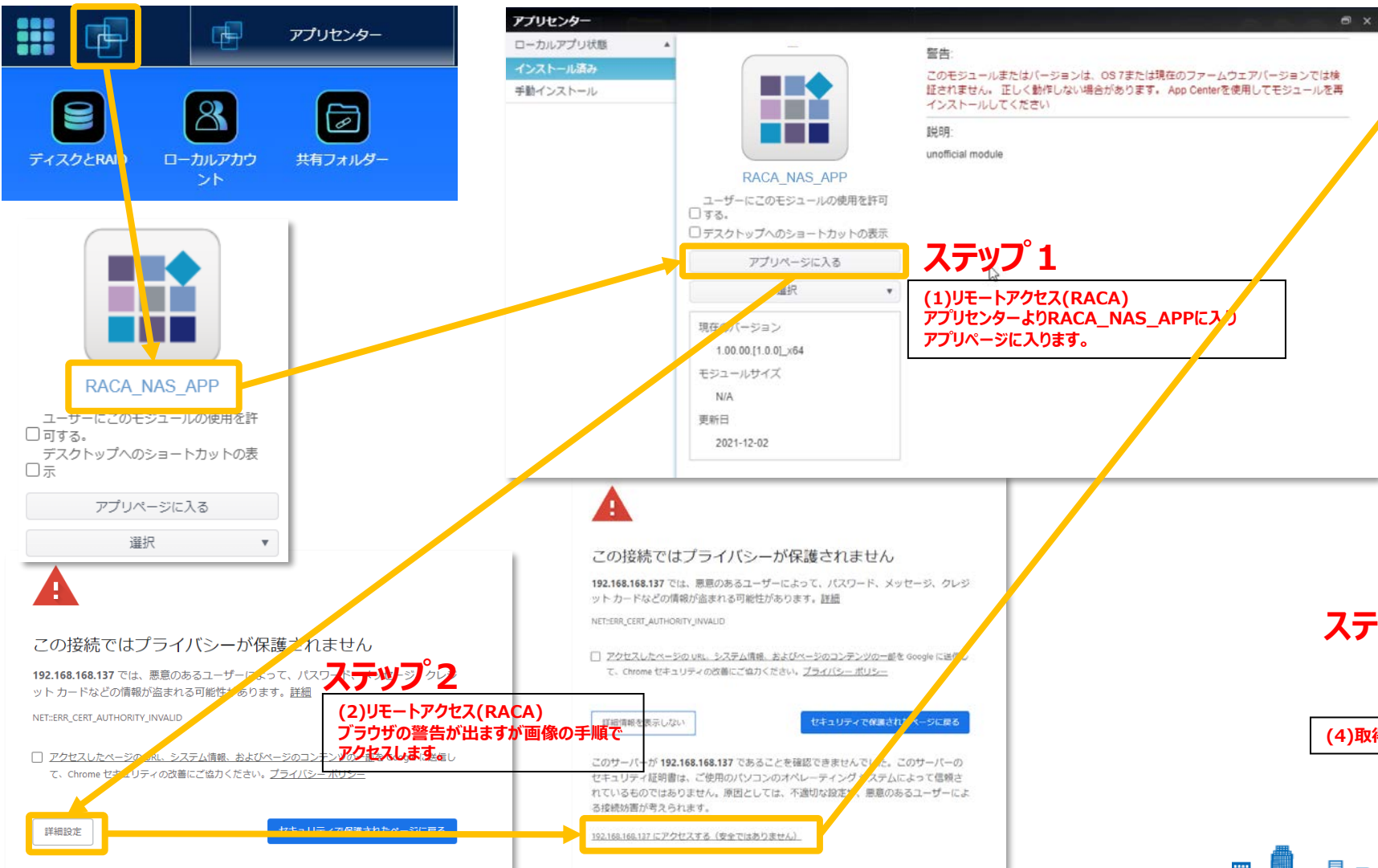
(4)取得したURLをユーザーへ共有

ステップ1

(1)リモートアクセス(RACA)アプリセンターよりRACA_NAS_APPに入りアプリページに入ります。

ステップ2

(2)リモートアクセス(RACA)ブラウザの警告が出ますが画像の手順でアクセスします



アプリセンター

ローカルアプリ状態
 インストール済み
 手動インストール

RACA_NAS_APP

ユーザーにこのモジュールの使用を許可する。
 可する。
 デスクトップへのショートカットの表示

アプリページに入る

選択

現在のバージョン
 1.00.00.[1.0.0]_x64

モジュールサイズ
 N/A

更新日
 2021-12-02

警告
 このモジュールまたはバージョンは、OS 7または現在のファームウェアバージョンでは検証されません。正しく動作しない場合があります。App Centerを使用してモジュールを再インストールしてください

説明
 unofficial module

この接続ではプライバシーが保護されません
 192.168.168.137 では、悪意のあるユーザーによって、パスワード、メッセージ、クレジットカードなどの情報が漏れる可能性があります。詳細

NET:ERR_CERT_AUTHORITY_INVALID

アクセスしたページのURL、システム情報、およびページのコンテンツの一部を Google に送信して、Chrome セキュリティの改善にご協力ください。プライバシーポリシー

このサーバーが 192.168.168.137 であることを確認できません。このサーバーのセキュリティ証明書は、ご使用のパソコンのオペレーティングシステムによって信頼されているものではありません。原因としては、不適切な設定や、悪意のあるユーザーによる接続妨害が考えられます。

192.168.168.137 にアクセスする (安全ではありません)





リモートアクセス(アクセスイメージ PC)

RACAは、Webブラウザにてログイン画面にOS Proに登録してあるアカウントでログイン。アクセス権に基づき、アクセス可能なフォルダが表示されリモートアクセスが可能になります。アクセスするURLに直接OS Proに設定されているアカウントを利用するためフォルダに対するアクセス権の管理が漏洩すると外部へ情報漏洩のリスクがあります。しっかりとアカウント管理をお願いします。

OS Proに設定しているユーザー名(アカウント)

OS Proに設定しているユーザー名(アカウント)のパスワード

ログイン画面

フォルダ表示画面

ファイル表示画面

ファイル名	ファイルサイズ	更新日時
NAS_Public		2021/12/02 15:58:49
orbweb-test001		
TEST20211125		
tate_test		

ファイル名	ファイルサイズ	更新日時
ClamAV		2021/10/26 16:22:19
ConfBin		2021/12/03 00:05:27
Orbweb		2021/10/26 16:22:53
backup.tar.gz	1.44 GB	2021/11/17 13:01:03
新リモートアクセス		2021/12/01 14:33:52

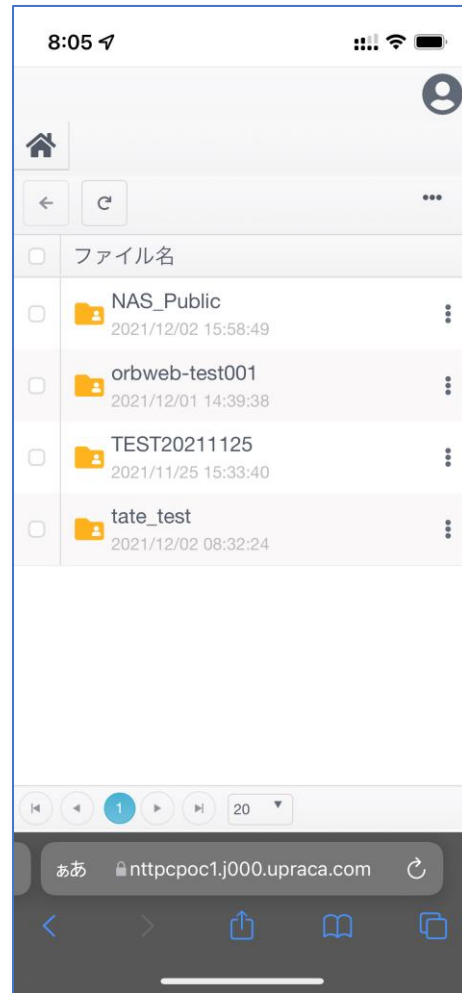


リモートアクセス (アクセスイメージ スマホ)

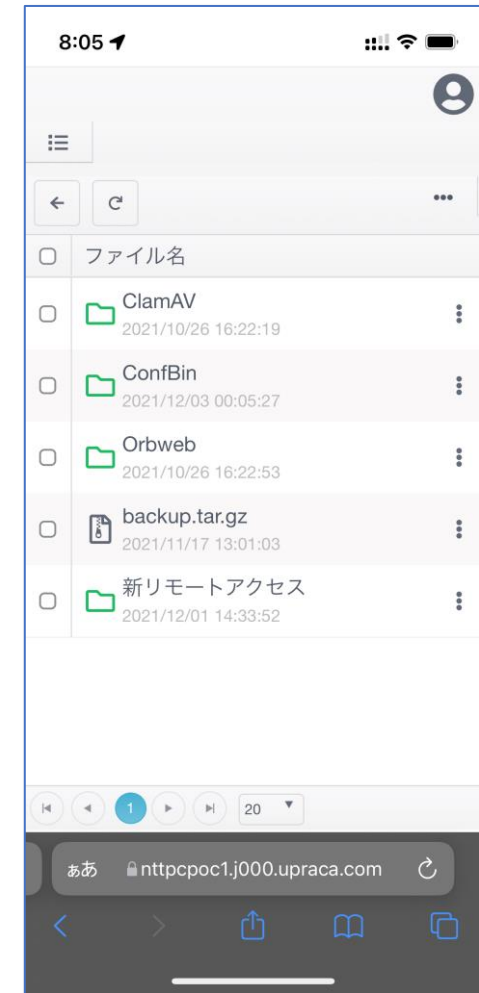
スマートフォンも同様にWebブラウザにてログイン画面にOS Proに登録してあるアカウントでログイン。アクセス権に基づき、アクセス可能なフォルダが表示されリモートアクセスが可能になります。



ログイン画面



フォルダ表示画面



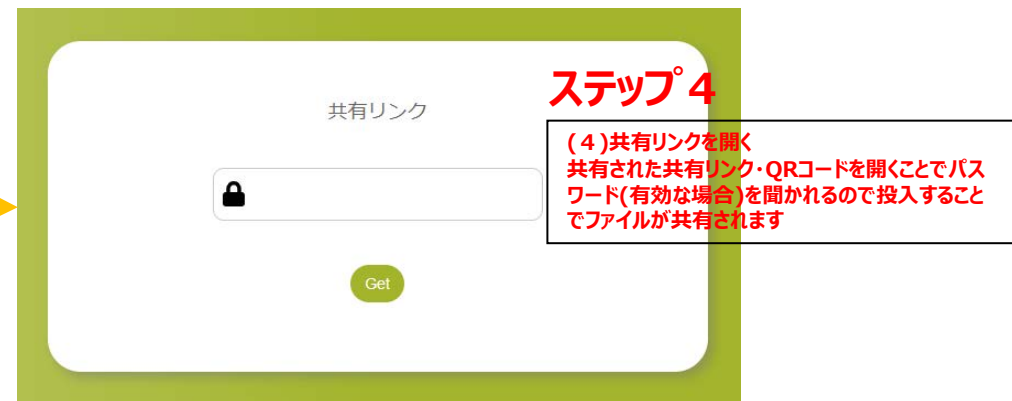
ファイル表示画面





社外とのファイル共有

ファイル共有機能を利用することで社外のお客様等とOS Pro上のファイルを共有することが可能になります。以下のステップで共有リンクを社外のお客様等へファイルを共有することが可能になります。





リモートアクセス機能運用時の注意点

リモートアクセス機能の運用において、お客様の管理者様にて以下 3 点注意点が 있습니다。

- ・定期的なURL再発行
- ・故障発生時
- ・FailOver発生時

定期的なURL再発行

リモートアクセスのURLは、有効化時に発行したURLを再起動やFWアップデート発生があっても継続して利用可能です。しかし、悪意のある利用者にURLを知られてしまうとセキュリティリスクがあります。管理者様にて定期的の更新し利用者様へ更新したURLを共有することでセキュリティリスクを減らすことができます。パスワード3回連続で間違えた場合、30分の自動ロックがかかりますので利用者もパスワードを忘れないようご利用ください。(リトライ制限有効時)

故障発生時

故障による機器交換が発生した場合には、新リモートアクセス機能は、無効化されます。このため、機器交換が発生した場合には、再度有効化するとともにURLを発行し利用者様へURLを共有していただく必要があります。

FailOver発生時

FailOver時、新アクト機では、リモートアクセスが無効化されております。このため、FailOver発生時には新アクト機にて有効化するとともにURLを発行し利用者様へURLを共有していただく必要があります。(バーチャルIPでアクセスし、最有効化する必要があります。)





リモートアクセス (RACA) のアクセスログ

RACAでは、WebUIの「設定パネル」→「ログと通知」→「アクセスログ」にリモートアクセスのアクセスログ「Remote Access」が追加になります。
ここにアクセスログが表示されるようになります。

日付時刻	ユーザー	イベント	ファイル名
2022-01-13 19:13:16	n-nishio	名前の変更	新リモートアクセス/25mbfile to 新リモートアクセス/NTTPC
2022-01-13 19:12:56	n-nishio	名前の変更	新リモートアクセス/fsutil to 新リモートアクセス/NTTPC
2022-01-13 19:12:34	n-nishio	名前の変更	新リモートアクセス/インストール手順_20211029.txt to 新リモートアクセス/NTTPC.txt
2022-01-13 19:08:51	n-nishio	アップロード	新リモートアクセス/25mbfile

リモートからのログイン、ログアウト、ログインエラー、アップロード、ダウンロード、ファイル名変更、フォルダ作成のログをアクセスログとして取得できます。ただし、ブラウザ上でのコピー＆ペーストはログに残りません。





RACAの特徴と注意点

RACAでは、アクセスするURLを「再発行」ボタンで再発行可能。
 アクセスURLが漏洩しても、再発行することで悪意のあるアクセスを防げます。
 また、FailOverや筐体交換の際もURLの変更が発生しますので新規有効化および、URLの共有が必要になります。
 5年間の使用期限を超えると本機能は、ご利用できなくなります。

NAS Application Center

画面



画面



1. リモートアクセス機能を有効にする
(URLが発行されアクセス用URL、QRコードを生成)
2. アップロード/ダウンロード ファイルサイズ制限
Default 50MB (Minimum 1~ MAX 50,000MB)
3. 同一アカウントでのログイン3回NGでログイン30分禁止
4. URL更新は、「再発行」ボタンをクリック

注1 : FailOver/筐体交換時には、リモートアクセスが無効化されます。

このような場合には、管理者様においてRACAを再度有効化していただくとともにURLも変更になりますので再周知をお願いします。

ファイル共有についても、URLが変更になりますので再度取得をお願いします。

注2 : 新リモートアクセスは、製品保証期間に合わせて製品保証期間後はご利用できなくなります。(開通日から起算して5年間の利用期限がございます)

